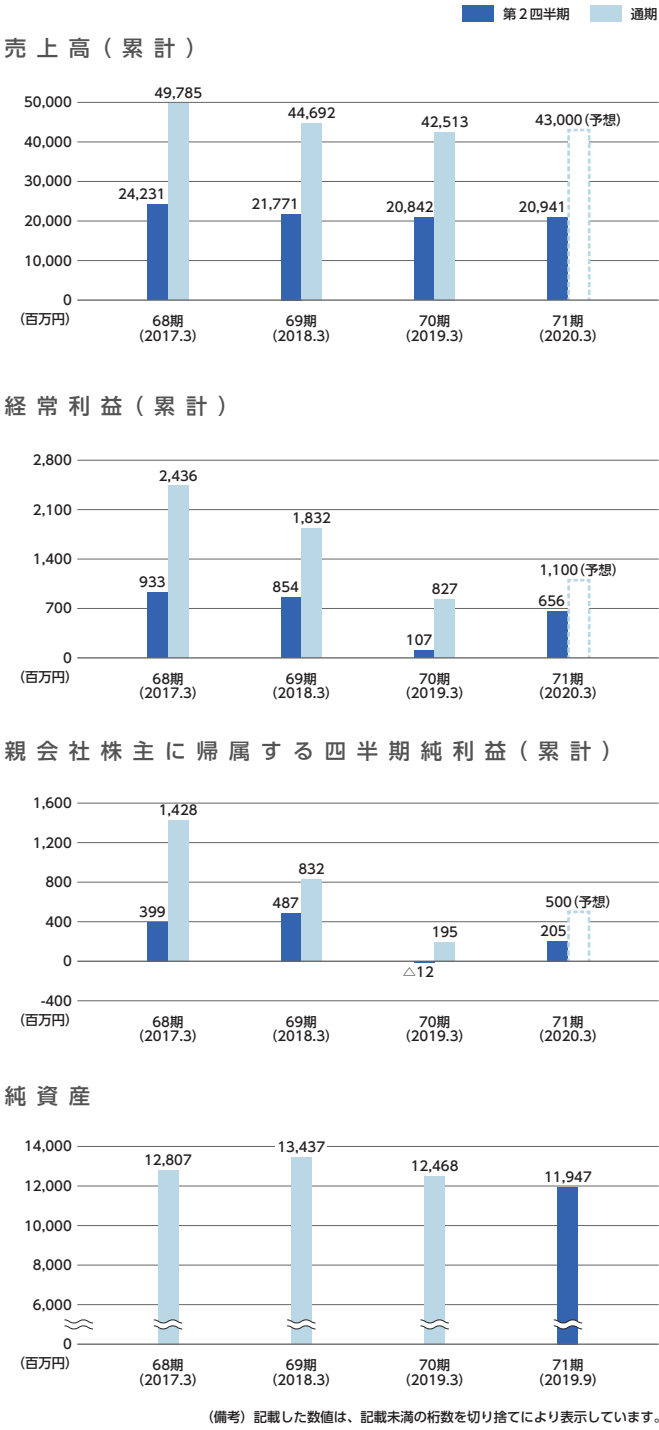




株式の状況（2019年9月30日現在）

発行可能株式総数 普通株式 8,800,000 株
発行済株式総数 普通株式 2,552,946 株
（自己株式193,413株を含む）
単元株式数 100 株
株主数 3,395 名

株式数における構成比

大株主	株主名	持株数	持株比率
(株)三菱UFJ銀行		114 千株	4.47 %
東銀リース(株)		111	4.37
三栄コーポレーション取引先持株会		101	3.99
SMB C日興証券(株)		75	2.95
水谷裕之		64	2.53
(株)三井住友銀行		63	2.47
三栄グループ従業員持株会		49	1.96
綜通(株)		49	1.94
三井住友信託銀行(株)		42	1.65
あいおいニッセイ同和損害保険(株)		39	1.56

（注）1. 持株数は表示単位未満を切り捨て、持株比率は小数第3位を四捨五入して表示しております。
2. 持株比率は自己株式を含んで算出しております。
3. 当社では自己株式を193,413株保有しております。

株主メモ（2019年9月30日現在）

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 6月に開催
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行(株)
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株)証券代行部
電話0120-782-031（フリーダイヤル）

郵便物送付先 郵便物送付先
電話照会先 電話照会先

公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <https://www.sanyaicorp.com/>
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

● 中間配当金のお知らせ

第71期中間配当金として、1株につき60円をお支払いいたします。口座振込をご指定の株主様には、2019年12月2日にご指定の口座にお振込いたします。口座振込をご指定でない株主様は、中間配当金領収証により、2019年12月2日から2020年1月10日までの間に、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2020年3月期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、高い水準で底堅く推移している企業業績を背景として、雇用・所得環境の改善傾向が持続するなど、概ね緩やかな景気回復基調を辿りました。しかしながら、中国経済の先行き、米国の通商問題や英国のEU離脱交渉の動向等、日本経済を取り巻く外部環境の不透明感は続いております。この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、前年同期比0.5%増加の209億4千1百万円となりました。

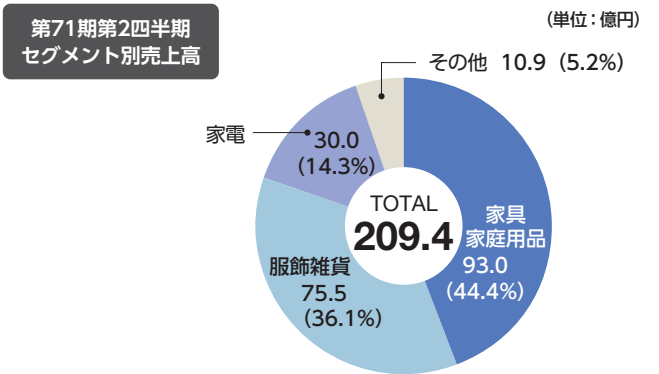
当社は株主の皆様に対する利益配分を重要施策の一つと認識し、業績・配当性向などを総合的に勘案のうえで安定した配当を実施することを基本方針としております。当期の中間配当につきましては、この方針に従い、期初の予想のとおり1株につき60円とさせていただきますのご案内申し上げます。また、期末配当（1株につき100円）と合わせた年間配当は、1株につき160円とさせていただく予定でございます。

今後も当社グループは、株主の皆様のご期待や信頼に応えられるよう企業価値の向上に邁進する所存でございます。引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



◆ 事業の概況

当第2四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、前年同期比0.5%増加の209億4千1百万円となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加え売上総利益率も改善したことにより、売上総利益は前年同期比3億2千7百万円増加の60億3千6百万円となりました。営業利益につきましては、顧客ポートフォリオの見直しにともない販管費削減が進んだことにより前年同期比5億9千8百万円増加の6億2千7百万円となりました。経常利益につきましては、前年同期比5億4千9百万円増加の6億5千6百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額の計上があったものの、前年同期比では2億1千7百万円増加の2億5百万円となりました。



◆ セグメント別概況

家具・家庭用品事業

当報告セグメントの売上高は、前年同期比8.9%減少の93億3百万円となりました。OEM事業では、国内家具の売り上げが増加しましたが、欧米向け家庭用品の売り上げが大幅に減少したことを主因に減収となりました。ブランド事業においては、ドイツテーブルウェアブランドの「Villeroy & Boch (ビレロイアンドボッホ)」等を取扱う(株)エッセンコーポレーションの売上減少により減収となりました。セグメント利益については、売上高は減少しましたが、採算性の観点から北米ビジネスを大幅に縮小したことにより売上総利益率の改善と販管費の削減が進んだことから、前年同期比3億4千6百万円増加の5億3千4百万円となりました。



家電事業



Vitantonio®

当報告セグメントの売上高は、前年同期比9.2%増加の29億9千5百万円となりました。OEM事業では、中国国内向けの売り上げが増加しました。ブランド事業においては、理美容家電・調理家電などを取扱う(株)mhエンタープライズおよび業務用ブレンダー「MULTI CHEF (マルチシェフ)」

服飾雑貨事業

当報告セグメントの売上高は、前年同期比9.1%増加の75億5千4百万円となりました。OEM事業では、トラベル商材を中心に国内向け海外向けともに売り上げが増加しました。ブランド事業においては、ドイツのコンフォートシューズブランド「BIRKENSTOCK (ビルケンシュトゥック)」等を販売する(株)ベネクシーおよびベルギーのプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」を販売する(株)L&Sコーポレーションの売り上げが減少しました。セグメント利益については、売上総利益率は低下したものの売上高が増加したことから、前年同期比1億8百万円増加の2億7千1百万円となりました。



kipling
Live Light

などを取扱う(株)エス・シー・テクノの売り上げが伸びたことから増収となりました。セグメント利益については、売上高の増加に加え売上総利益率も改善したことから、前年同期比2億2千3百万円増加の2億4百万円となりました。

TOPICS

ベトナム現地法人の設立

本年10月、ベトナム社会主義共和国内の市場に向けた販売拠点として、同国に現地法人を設立しました。以前から同国には、製造エリアから消費地までの調達プロセスにおけるソーシング業務を中心に駐在員事務所として長年活動しておりましたが、近年同国の経済成長が著しいことと、当社のアジア圏における消費市場開拓の方向性と合致していると考え、同国内に対する販売活動ができる現地法人の設立に至りました。

日本環境設計株式会社とのパートナーシップ契約

本年6月に日本環境設計株式会社(東京都港区)とパートナーシップ契約を締結しました。同社は、「あらゆるものを循環させる」というビジョンを掲げ、衣類やプラスチック製品を回収するインフラを持ち、回収した衣類やプラスチック製品を、再びポリエステル樹脂やプラスチック樹脂および

バイオエタノールに変換する独自の技術を持つ企業です。パートナーシップ契約締結により、当社は、同社から提供されるリサイクル樹脂を用いてバッグやポーチなどに製品化、卸売り販路を中心に営業活動を行い、「健康と環境」を経営ビジョンに掲げる生活関連用品の専門商社として、循環型社会の実現を目指してまいります。



真空2重ステンレスボトル『COTTLE (コトル)』を発売

本年10月下旬より、コーヒープレス(フレンチプレス)の機能とステンレスボトルの保温性、携帯性がひとつになった2in1のコーヒープレスボトル(COFFEE PRESS BOTTLE (COTTLEコトル))を発売いたしました。コトルは、真空2層のステンレスボトルだから、ホットでもアイスでも飲み頃温度をしっかりキープでき、自宅やオフィス、どこでも、お気に入りのコーヒーが作れそのまま飲める製品です。国内の百貨店・専門店・バラエティショップで販売しています。



Vitantonio®
COFFEE PRESS BOTTLE
COTTLE

◆ 会社概要 / 役員一覧 / 主な子会社

会社概要 (2019年9月30日現在)

商号	株三栄コーポレーション	 当社公式サイト
創業年月	1946年10月	
設立年月日	1950年2月20日	
資本金	10億91万4,500円	
従業員数	連結1,303名 (契約社員含む)	
本社	〒111-8682 東京都台東区寿四丁目1番2号 三栄寿ビル 電話 03-3847-3500 (代表)	
支社	東京	
事業所	大川 (福岡県久留米市)	
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場 (証券コード: 8119)	

役員一覧 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	小林 敬幸	取締役	寺本 将憲
常務取締役	柴田 渉	取締役	高橋 哲也
常務取締役	佐野 雅彦	取締役 (監査等委員)	清水 誠二
常務取締役	田山 敬一	[社外]取締役 (監査等委員)	今井 靖容
取締役	水越 雅己	[社外]取締役 (監査等委員)	水上 洋

主な子会社 (2019年9月30日現在)

国内子会社	株ベネクシー 株mhエンタープライズ 株L&Sコーポレーション 株エッセンコーポレーション 株ベピカ 株サムコ 株エス・シー・テクノ 三栄興産(株)
海外子会社	TRIACE LIMITED 三發電器製造廠有限公司 三發電器製品 (東莞) 有限公司 三栄貿易 (深圳) 有限公司 三摩國際貿易 (上海) 有限公司 SANYEI CORPORATION (MALAYSIA) SDN. BHD. SANYEI (DEUTSCHLAND) G.m.b.H. TRIACE VIETNAM COMPANY LIMITED (2019年11月1日 営業開始)

表紙写真: フードプロセッサーとブレンダーは(株)エス・シー・テクノが取扱う製品 (中央)。
食器 (左下)・キャセロール鍋 (左奥) は(株)エッセンコーポレーションが取扱う製品。